



進級 おめでとうございます

また新しい春がやってきました。義務教育最後の年、同時に学園最初の年の始まりです。

3月の春は「別れの春」の寂しさがありますが、4月の春は「始まりの春」です。花も一斉に咲き始めます。

この通信を書いている今、校庭の桜が美しく咲いています。桜の花を見ると心がうきうきします。何歳になっても、春は気持ちを新たにしてくれます。桜が咲くと「新しい何か」が始まる期待感が理由もなく心に湧きあがってくるからでしょう。そう思うと、生きていく上で、気の持ち方は重要だと考えます。この前まで、桜の木の横を誰も見向きもせずに通っていたのが、花が咲くとみんながそれを愛でて、写真に収める人もたくさんいます。環境が変わり、気持ちが変わると人は今までと違った動きをします。環境と気持ち、行動は決して切り離すことができないものなのでしょう。

さて、いよいよ9年生です。環境が全く変わります。南学園で生活することになります。「久しぶりに戻る。」と思う人や「北方中学校で卒業したかったなあ。」と思う人もいるでしょう。「南学園がいいとか、悪いとか」そんなことを思う人もきっといると考えます。しかし、先にも書いたように、環境で人の行動が変わるのであれば、私たちが生活する南学園の環境はとても重要です。そして、その学園をスタートさせる年の9年生があなたたちです。いいとか悪いとかでなく、良いものにするのは、それが、自分自身の行動に反映するからです。「あなたの夢を実現できる場所はここしかありません。」そう考えてください。そう思えば、いいとか悪いとか、他人ごとのようなことを言うのがおかしいと思えるでしょう。また、「以前生活した南小学校へ帰ってきた。」と思っている人もいるかもしれませんが、それも違います。みなさんが卒業して2年の月日を重ねました。後輩たちはみなさんの想いを引継ぎ、よりすばらしい学校にしました。だから、みなさんがいた時の学校ではないのです。そして、みなさんはまた、そんな成長した南小学校のよさを引き継ぎ、新たな南学園の方向を決める最上級生です。あなたの夢を実現するこの学園をともに力を合わせてすばらしいものにしていきましょう。

昨日は何を考えて布団に入りましたか。今朝はどんな思いで家を出ましたか。久しぶりに着た制服はどうか。学校までどんなことを考えて歩いてきましたか。登校途中で会った友達の顔はどうでしたか。毎日迎えてきた朝ですが、今日の朝はなんだか特別ではなかったでしょうか。今、みなさんは「よし、がんばるぞ!」と心にやる気を秘め、ちょっぴり不安も感じていると思います。今日は、そんな特別な1日なのです。期待も不安も正面から受け止めましょう。そして、新しい一歩を踏み出すのです。あなたの今の気持ちが、あなたの行動を変えるのですから。